## THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



# THE Y'S MEN'S CLUB OF

NAKANOSHIMA

Y'S WOMEN

\*To acknowledge the duty that accompanies every right 「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

#### MOTTOES (2014-2015)

国 際主題 : "Talk Less, Do More" "言葉より行動を"

ア ジ ア主題 : "Start Future Now" "未来を始めよう、今すぐに"

西日本区主題 : "響き合い、ともに歩む"

中 西 部主題 : "YMCA ・ワイズ共に、社会に光を"

クラブ主題:"ワイズへ女性の視点を!"

第 212 号

2014年9月

## 聖書のことば

わたしが喜ぶのは 愛であっていけにえではなく 神を 知ることであって 焼き尽くす献げ物ではない。

> (ホセア書 6章6節) 選者 鳥居 翠

# 9月第1例会プログラム

日時: 2014年9月10日(水) 18:30~20:30

場所 : ホテルグランヴィア大阪

司会 保田 圭子

1. 開会点鐘 渡辺宏子会長

2.ワイズソング - 同

3.聖句朗読 鳥居 翠

4. ゲスト、 ビジター紹介 渡辺宏子会長

5. 連絡・報告・ニュース

6.食前感謝&食事

7. 卓和 「子供と女性の貧困」

**大谷 せつ子さん** (元なかのしまメンバー)

(NPO 法人 女性と子ども支援センター

ウイメンズネット ・こうべ スタッフ)

8.お誕生祝い

一 同

9. ニコニコ献金

ドライバー

10.YMCA の歌

**一** 同

11. 閉会点鐘

渡辺宏子会長

例会当番: (C班) 受付当番: (B班)

## <u>大谷 せつ子 (おおたに・せつこ) さん</u> プロフィール

ウイメンズネット ・ こうべの活動に関わって約6年、 主にシェル> ターに入られた 女性と子ども (主にDV から逃れてくる方々) を支援する仕事をしています。

# 8月例会報告

# 楽しいグループワーク

杉浦 眞喜子

渡辺会長の初々しい開会点鐘で始まったなかのしまクラブの8月例会 (8月13日) は、清水汎中西部長の公式訪問とあって、中西部三役 (清水部長、牟大盛書記、北村知三会計) とお二人の主査 (西野陽-Yサ事業主査、中村隆幸国際交流主査) をお迎えしての会となりました。



部長訪問の最後ということで、清水部長、何となくリラックスされているご様子、「YMCA・ワイズ共に若者、社会に出る。特にEMCを強調されていました。

部長に引き続き書

記、会計、そしてお二人の主査の方々にもそれぞれ短く お話頂き、 中西部の今期の行事等確認する機会ともなり ました。

お食事の後は、「明日につなぐ澪標」 と銘打った ウォーミングアップワーク。 江見さんをファシリテー ターとする久しぶりのグループワークです。 全員が清水 組、 北村組、 牟組、 西野組の4組に分かれて、 さあ!

#### 【次頁に続く】

		8 F	1 統	計			
第1例会出席者数		例会出席率		BF 統計			
メンバー	14名	出席者	14名	日本	138 g	累計	1823 g
ビジター	6名	メイキャッ	プ 3名	外国	12 g	累計	359 g
ゲスト	O名	合 計	17名	現金	円	累計	円
コメット	1名	在籍者	18名		: 今井、		
合 計	21名	出席率	94%		友、 桑原  好、 吉田		前、 武井、

作業開始。 最初に策を練って始める組、 やおら新聞紙を折り始める組、 まずは新聞紙を大きく広げる組……。 決められた枚数の新聞紙を使って、 決められた時間内に如何に高い構築物を作るか、 その高さを競います。

しかし、 セロテープも、 糊も、 ホチキスも使わずに 新聞紙を加工していくのは 意外と難しい。 試行錯誤の

繰り返しです。 やっと何とか積み重ねた塔、 今にも倒

れそう! 「江見さーん、早く 今の内に高さ計って!」 と悲 壮な叫びを上げる組も。 最高 は西野組のスカイツリーもどき の塔、 2 m80cm! でし た。

作業の後、「誰のどんな働きが役にたったか?」を振り返り、気付かぬ内に一緒に働く喜びを学び、チームワークの楽しさを実感出来たプログラムでした。「楽しかったね!」の余韻を残して、また

また初々しい点鐘で閉会となりました。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

#### 

7月8日 (火) 大阪クラブ、7月15日 (火) 大阪土佐堀クラブ、7月19日 (土) 大阪セントラルクラブの土佐堀YMCA 会館で例会が行われるクラブ例会の公式訪問に随行しました。

最初は清水部長の所属クラブ大阪クラブです。「清水 汎中西部部長主題 YMCA ・ワイズ共に、 若者 ・社会 に光を」 を主題に、 ワイズ運動に光がさすように祈り ましょうと挨拶されました。 清水部長の司式で会長交代 式では、 新会長の五条孝次郎さんの 「若人にワイズメ ンを伝えよう一継続は力なり」 主題の基に今期の方針を 語られました。

大阪クラブは大人のクラブ! ワイズ活動の源、新米のわたしが学ぶ事が凄くありそう。

2回目は土佐堀クラブです。 岩田晋会長から西日本区

で最年少の只野未来さんにバトンタッチです。

土佐堀クラブは活気に溢れたクラブだと感じました。 ベテランとひまわり娘さんたち若いメンバーがにこやかに例会を進められました。 只野会長の主題 「立ち上がれ! ワイズメン」 に向かって、 これからの土佐堀クラブの未来が楽しみです。

3回目は大阪セントラルクラブです。入江保夫さんの司会で例会開始です。 2年連続で会長を務められた林恵美子さんの開会点鐘、 宇都宮垂穂さんの聖句朗読 「神=愛の世界」 についてのメッセージ、 胸に響きました。

清水部長の司式で会長交代式 「あなたの喜びは私の喜び」を主題に3度目の会長に就任される澄川菊代さんにバトンタッチ! 9人のメンバーで留学生を支援し頑張っておられるセントラルクラブに心からエールを贈りました。

それぞれのクラブの個性を拝見し、 私たちのなかのしま クラブの素晴らしい賜物と友情を改めて痛感しました。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

#### 故 小森三省さんを偲んで

大岸 弘子

小森さんとの最初の出会いは、私がなかのしまの会長になった2008年「会長・主査研修会」の時でした。「さっぱりわからんのに会長になりましてん!」と隣席の私に気さくに話しかけて頂いたことが思い出されます。何と言っても土佐堀クラブのためのみならず、中西部、西日本区と活動の場を拡げ頑張っておられましたが、3月8日の突然の召天に驚くばかりでした。

7月12日 (土)、YMCA チャペルで70 余名が集う静かな偲ぶ会プログラムは"とさぼり特別号"です。メンバーの温かいメッセージと数々の写真を拝見しました。職場関連の方やワイズメンの「お話」を拝聴し、音楽生演奏、映像からは、凝縮された10 年余のワイズ活動であろうと感じられました。それはきっと神さまから小森さんへの"プレゼント"に違いないと思いました。

夏の打ち上げ花火のような楽しい華やかさが似合う小森さん、 昼夜の空から見ていてくださいね。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## **とさぼりサマーセミナーに参加して 1** 武井 和子

7月27日 (日) 教会礼拝出席後、猛暑の中汗だくに成りながらYMC会館に到着。 ロビーはタキシード姿の男性、メイクの濃いドレス姿の女性で溢れて、エー! 驚きました。 社交ダンスの競技会が行われていたのです。

4階のサマーセミナーの教室へ。またまた驚き! 子

供の声が聞こえない。 元気な声で賑やかだろうと期待していましたが、 とても静かで、 ボランティアの方々の姿も見えない。 どうなっているのと思いながら、 さをり織Bの教室へ。 午前は16組、午後は18組の子どもと保護者の方々、 常連の子供たちがほとんどで、 一人でドンドン織りあげ、 もっと長く織りたいとの希望がありました。1人30分の持ち時間では、 自分の思い通りに仕上げられない不満があるようでした。 奉仕することの難しさを感じた一日でした。

# 仲間とともに

今井 利子

## 2 河内長野市民としての60年 一その日々を振り返って

私たち一家が河内長野市に移ってきたのは、昭和29年の暖かい初冬の午後でした。 この年誕生した長女と舅の4人家族でした。 澄んだ空気、 日当たりのよい一戸建ての公営住宅でした。満足していた父も1年数ヶ月後黄泉の国へ見送り、年末に長男が生まれ、 近所付き合いもよく、 自然の中で成長する子どもを見守る毎日でした。

長女5歳の時、近くの新しい幼稚園でPTAの役員になったのが外に出るきっかけになり、今と違い先生と役員が何もかも手作りで、賑やかな交流をした時代でした。

長女が小6の時、役員会の後、音楽好きな先生を囲んで好きな歌、新しい歌を歌った楽しいひと時。 その中、同じ歌うならコーラス作らない? と昭和40年頃、市内で始めての "お母さんコーラス" の誕生をみました。楽譜もなく、流行りだした珍しい 「ドレミの歌」 を初めて歌ったように思い出されます。

その後も「ポコ・ア・ポコ」といい、少しず つ一歩ずつの意味で市内で最も古参のコーラスグ ループになりました。ずっとお世話をさせて頂き、 河内長野市第1回文化祭のコーラスの部で司会を受 け持ったのも恥ずかしい中、私の中では手製のコス チュームの柄まで思い出されてきます。

市内最古のグループとして現存して、若い後輩たちが頑張ってくれていることに拍手を贈りたいと思います。 設立30周年記念会の日には、 最初参加の何人かを招待してくれたのも、 もう10年以上も昔になりますが、 懐かしい思い出です。

### とさぼりサマーセミナーに参加して 2 高橋 京子

ー般市民がボランティアで講師となる様々なセミナー に、 家族で参加して学び、 楽しむイベントです。

今回は私も『白玉スイーツ』 のセミナーを担当させて いただきました。

対象は年長さんから小学生とその保護者。 水を使わずに白玉粉と豆腐だけで作るレシピを入江さんが提案してくださったおかげで、 同伴の保護者も興味津々。 子どもたちが小さな手で白玉粉と豆腐を混ぜる姿を頼もしげに眺めたり、 ハラハラしたり。 そして白玉団子づくりに続き、トッピングのひとつ 『みたらしあん』 も自分たちでつくってみました。 これも大好評!

ワクワクの試食タイムは白玉団子に 『みたらしあん』 『小豆あん』 『シロップ漬けフルーツ』 の3種類をトッ ピングして食べ比べです。 参加者の「美味しい~!」と いう声や笑顔とボランティアさんの強力な支えで、 私も 楽しいひと時をいただきました。

## 題名のないコラム

国友 朝子

### 9月の候

#### 「二百十日」

今年の二百十日は9月1日です。 立春からかぞえて210日目に当たる日。 この時期は稲が実る大切なときですが台風のシーズンでもあり、 農作物が被害を受けることがよくあるので厄日とされています。そのため、 各地方で風鎮めの儀式や祭りがおこなわれています。

おわら風の盆、 越中八尾という町でおこなわれる 盆踊りをこのように呼びます。 風の盆というよう に、 この季節の風を鎮めることを祈る踊りとも言わ れています。

八尾坂道わかれて来れば

霧か時雨か オワラ はらはらと

「八尾四季」より

越中八尾は井田川沿いの街で、 いろいろな坂道があります。 深夜から夜明けまで、 雪洞のともった坂道をゆっくり上り下りする踊りの列は、 なにか現実ではなく幻のように見えて、 いかにも祈りのこころが感じられます。

#### 「玄鳥去る」(つばめ去る)

二十四節気七十二候では、 白露の末候をこのよう に言います。 およそ9月17日から21日あたりです。 ツバメたちが南へ帰るころ。 春先に訪れた渡り 鳥たちとのしばしのお別れ。 春には無事にもどっておいてよ!

#### 8月第2例会報告抄

日 時:2014年8月20日 (水) 18:30~20:30

場 所: 大阪YMCA 504号室

出席者: 17名

1. 会計からの報告: 西日本区費、中西部費ともに振り込み完了、安全の日の寄付を本日高橋京子さんに託した。

今後、 第2例会では会計報告を毎月、 クラブ ファンド会計報告は3ヶ月に一度おこなう。

2. 土佐堀カーニバルになかのしまクラブのブース を出店することに決定、 申請した。

販売する物品はミャンマーグッズ、 バザー用品 とし、 各自の献品をあてる。 献品締め切りは10 月第2例会 (10/15)

- 3. チャリティランのエントリー料値下げにともない支援先を2チームとする。 従来の支援先、表現コミュニケーション学科1チームを2チーム支援したい旨を伝えてみる。
- 4. 今年度もミャンマーYMCA 同盟に対し 1,000 ドル (3年目)、マンダレーYMCA に対し300 ドルの支援金を贈る。 子供の中古衣料についても 継続して贈ることにする。

# 二コ二コ献金 8月 23,530円

### 《ニコニコメッセージ》 -8月例会 -

☆中西部の流れをチェンジし、 ワイズに光を。

(中西部部長・大阪クラブ:清水 汎)

☆残暑見舞い申し上げます。 今期は中西部キャビネット として武井和子EMC 主査がご奉仕頂いています。 感 謝です。 2015年の区大会成功に向かって中西部が一 丸となってがんばりましょう。

(中西部書記・大阪クラブ: 牟 大盛)

☆久し振りになかのしまクラブの例会に出席させてもらいました。 和やかで親しみのあるクラブの雰囲気は相変わらずで、 ワイズらしい懐かしさを感じています。

(中西部会計・大阪クラブ: 北村知三)

☆初めて例会に出席させていただきました。 ありがとう ございます。

(Yサ・ユース事業主査・高槻クラブ: 西野陽一)☆初めてなかのしまクラブに出席させて頂きありがとうございます。 華やかな雰囲気のクラブで感動しました。当クラブの発展をお祈り申し上げます。 (国際交流事業主査・大阪センテニアルクラブ: 中村隆幸)

- ☆いつもながら多くのゲストに囲まれたにぎやかな 「な かのしま」 その中でワイズのよろこびを楽しんでおり ます。 (大阪センテニアルクラブ: 山田孝彦)
- ☆清水部長始め多くのお客様を迎え嬉しい例会になりました。 その上、 みんな元気を頂く江見さんのプログラム ほんとに楽しい8月例会に感謝です。 (今井)
- ☆ CS キャンプも孫たち歓迎も終わりました。 ほっとした台風一過です。 (江見)
- ☆盆休み、 サマーキャンプ・ オオギシは実現せず。 ダ ラダラ、 ゴロゴロの我が家となり、 食事係のばあさん は大忙し! 今日の例会が何よりの骨休めとなりまし た。 (大岸)
- ☆バス停で会った若い女性にキリマンジャロのカメレオン を見せてもらい、 触らせてもらった。 薄黄色、 5セ ンチくらい、 はかない感じ。 触ってもぴくりともしな い。 草木の色には染まらない種とのこと。 その後「う ちのヤモリ」 で大盛り上がり。 楽しかったー。

(国友)

☆今年もベランダから2か所の花火が見られました。 地 方の有名な大花火大会も一度は見てみたいものです。

(桑原)

☆先週3日間程、 大山・山陰地方へドライブ旅行しました。 少し涼しく、 ゆっくりとした時を過ごしました。 (杉浦)

☆新聞紙だけで、 あんなに愉快に想像して作り上げる楽しさ、 仲間の協力の大切を味わいました。 ワークを考える江見さんの頭脳の素晴らしさに脱帽です!

(武井和子)

☆とてもすてきな「ひまわりのはなたば」とてもうれしかったです。 (武井美帆)
☆今年も母の元へ岡山から甥の一家がやってきた。 中学

3年の女の子、小学3年・5年の男の子、賑やかに元気をいっぱいおいて台風のごとく帰っていった。

(藤井)

- ☆台風11号のまっただ中、 孫たち (7歳の双子) が やって来ました。 私達はヒヤヒヤ、 ドキドキでした が、 初めての〈新幹線ふたり旅〉に大き〈成長したよ うです。 新幹線の車掌さん、 ありがとうございまし た。 (藤好)
- ☆健康で出席でき交わることが出来たことを感謝します。 (松下)
- ☆毎年のことですが、この時期、孫たちが来てくれ、うれしいけど合宿所のオバサン状態でしんどいしんどい。 今日は束の間自分を取り戻しています。 (保田)
- ☆紺碧の空に真っ白な入道雲も、 耳触りな蝉の声も少な い盛夏になりそう?! (吉岡)
- ☆今年の中西部新年会で演奏してくださったサウガゲレルと一緒に、 モンゴル草原の旅をしてきました。 馬に乗り、 駱駝に乗り、 熱気球に乗り、 ナーダムでは馬上の 少年にトキメキ、 満点の星空には天の川が滔々と流れていました。 (吉田)
- ☆会長のお仕事デビューです。 みなさまに支えられて やっていこうと思っております。 (渡辺)

## **--◆** YMCA ニュース **◆**-----

#### 第257回 大阪YMCA早天祈祷会

日時: 9月19日(金)午前7時30分~8時30分

場所: 大阪 YMCA 会館 10 階チャペル

証し: 北野 瑞季 さん (大阪YMCA スタッフ)

#### サマーセミナー2014ご報告

夏休みに開催いたしましたサマーセミナーは、 約200名の参加者を迎えて楽しい1日となりました。 ご協力に感謝いたします。

#### とさぼりカーニバル2014 < 11月3日(祝)>

第1回拡大実行委員会を8月25日 (月) に行いました。 今後は第2回9月29日、第3回10月20日の委員会と、 役割別の各チームで準備を進めて参ります。 ブース参加、当日のボランティアなど、 ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

災害や争いに心痛むことが多い8月でした。 人間がつくり出す環境変化や争いによって悲しみを増やすことがない地球を思い描き祈りながら、 涼風の秋を待ちわびる9月です。 高橋京子

◆9月お誕生日の方◆ Happy Birthday

 保田 圭子
 2日
 武井 和子
 7日

 鳥居
 翠
 8日
 松下 広子
 26日

# 編集後記

この夏はとりわけ不安な夏。自然の力の凄さをまざまざ と見た時、私たちはそれと折り合いをつけるすべを学べる のでしょうか、 考えてしまいます。